

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～平岸西小学校～」を開催しました！（7月21日）

7月21日（木）の「川の安全利用学習会」に平岸西小学校4年生の児童82名と先生4名が参加しました。豊平川（南22条大橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川およびその他の川の水质を調べる「水质学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



川にあるいろいろな危険箇所をパネルなどで学習しました。川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。川で流された人の救助には、大きな力が必要なことを学習しました。ルールを守って事故にあわないようにしましょう。

□ 水质学習



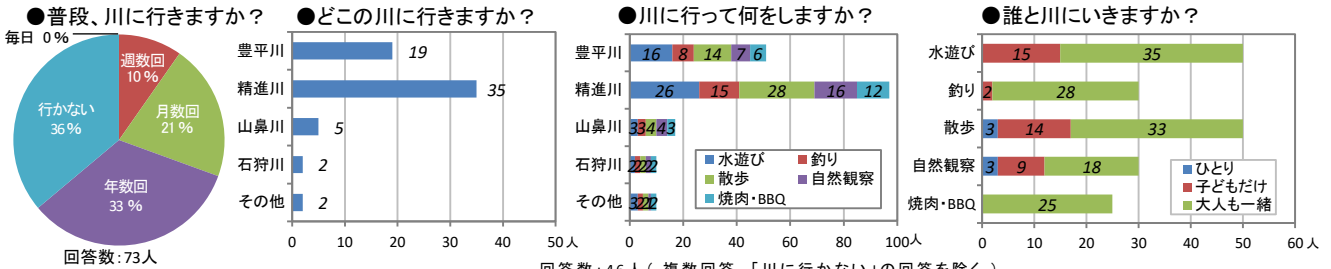
豊平川と学校周辺を流れる川の水质を簡易測定キットを使って調べました。

調べた結果から、川が「きれい」「よごれている」のかパネルを見て学習しました。

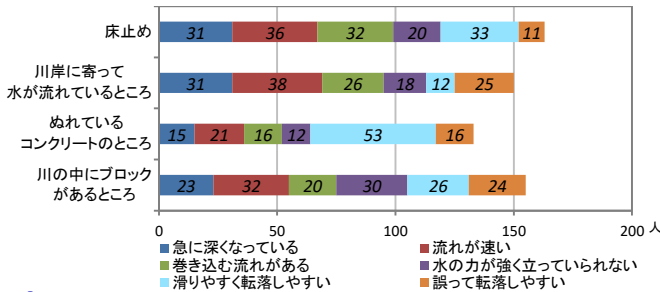
豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。

川の中や川底がどのようなになっているのかを箱メガネで観察しました。

● アンケート調査



● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：73人 複数回答）



アンケートの結果、半数以上の児童が川を訪れており、身近である豊平川や精進川を、多目的に利用していることが分かりました。川に行く児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に様々な川の危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

- 川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。
- ★ こんどから川であそぶときのきをつけるところやきけんなところを覚えてよかったです。
- ★ 豊平川の水质を調べて、ほとんど、きれいだったので、魚たちのくらしやすい川でうれしいなあ～と思いました。
- ★ 水の中に、入れてうれしかったし、魚は、とれなかったけど、とにかく楽しかったです。それと、魚のいばしょ、しゅるいがよかったです。
- ☆ 実際に川へ行き、入ったり実験をしたりしながらの学習で、とても充実していたと思います。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：（011）581-3207

